

令和4年6月24日

## 第76回川崎市立小学校科学作品展 開催要項

### 1. 趣 旨

この作品展は、子どもたちが日常生活における科学的事象を実験や観察を通して研究し、その**成果を作品にまとめる**ことにより、科学に広く公開し鑑賞することにより、子どもたちの科学的な創造性や態度の育成に寄与するものである。

(主催：川崎市立小学校理科教育研究会 後援：川崎市教育委員会)

#### 【令和4年度 基本的な考え方】

- 新型コロナウイルス感染症対策を優先に考え、安全・安心な科学作品展を開催する。
- 令和3年度のようになる可能性も考え、状況に応じた作品展になることも視野に入れておく。
- 実施に当たっては、担当副会長が立案し、問題解決、調整をする。
- 「継続した課題」について 検討しながら実施する。

### 2. 会 期

搬入 審査	一般公開	搬出
令和4年10月14日(金)	10月15日(土)16日(日)	10月17日(月)

※一般公開を1日間のみで実施も検討課題であるが、新型コロナ対策もあり、2日間で実施。

※搬入・搬出時間、公開時間方法などの詳細については後日提案するが、各区で会場校の状況を踏まえて地区ごとに決定する。

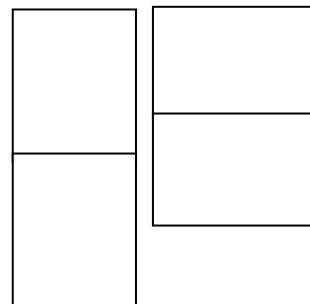
### 3. 会 場

区	川崎	幸	中原	高津	宮前	多摩	麻生
小学校	大師	夢見ヶ崎	下河原	坂戸	富士見台	宿河原	西生田

### 4. 出品資格 川崎市立小学校児童 ※一昨年度まで教職員も対象でしたが現状を踏まえて削除

## 5. 出品の範囲と出品要件

- ①科学的事象や実験や観察を通して研究した作品
- ②創意くふう作品
- ③その他科学教育に関する作品
- ④個人、共同作品を問わない
- ⑤実験や観察の成果をまとめる場合は、模造紙2枚以内（縦横）



## 6. 出品点数

- ・別紙「科学作品展審査の視点」を参考に、校内審査により選出をする。
- ・各学校は6点以内とする。

## 7. 作品カード

- ・作品には科学作品展出品カードをつける。（別紙参照）

## 8. 出品目録

- ①目録には、出品作品の野帳の有無を明記する。
- ②解説欄には、作品についての動機、方法、結果などを記入する。
- ③各学校は、1週間前までに各区担当へ校務支援システムで出品目録のデータを送付する。
- ④各区印刷部数 「本部提出5部+文書発送部数+区必要数」
- ⑤本部提出用5部は、地区長が本部庶務に送付する。
- ⑥出品目録は参観者には配付しない。閲覧については各区で対応する。

## 9. 作品展示

- ①作品展示方法は、各区で決定する。
- ②展示に使用するための用具（パネル、テープ、画びょうなど）は各学校で用意をする。
- ③参考作品にも寸評をつける。

## 10. 審査基準

- ①研究のきっかけや動機がはっきりしている。参考文献からテーマを設定した場合は、その旨を明記している。
- ②観察や実験の目的や視点がはっきりしている。
- ③観察や実験の準備や手順が適切である。
- ④1回だけの実験で結果や結論を出したり、無理なまとめ方をしたりしていない。
- ⑤作品のもととなる資料や観察・実験の記録（野帳）が備わっている。
- ⑥野帳には 取り組んだ研究の足跡が伺えるものである。また、その研究の基になる資料やメモなどが書き留めてある。（とくに形態は定めない）

## 審査の視点

独自性	研究題材の独自性（オリジナリティ）が強い
既習内容の発展	学習からの発展である
実験手順	条件を考え、実験の手順が適切に考えられている
検証方法	長期にわたって詳しく記録している（生物・地学系）
条件設定	1回だけでなく、繰り返し実験・観察している（物理・化学系）
研究計画	動機や仮説、予想が生かされたまとめをしている
研究意欲	実験・観察、まとめ、野帳などから、研究への強い意欲が見られる
実験経過と記録	野帳への記録が詳しく、実験観察の足あとが明確である

※別紙、「審査の視点」を参考にする

### 1.1. 賞・三賞の授与について

- ① 目録が提出された出品作品は全て入賞とし、賞状を授与する。共同作品についても個々に授与する。
- ② 入賞作品の中から、優れた作品に、市長賞、教育長賞、研究会長賞を各区1点ずつ授与する。優れた作品の中から、内容、学年、その児童の実績などを考慮して三賞を決定する。これらの作品には、各賞の表示と共に寸評をつける。
- ③ 三賞は、各区の地区長（または、常任委員）が中心となり、話し合いによって決定する。
- ④ 三賞は、野帳が添付してある作品より選ぶこととする。
- ⑤ 三賞には、賞状および盾を授与する。共同作品の場合は、同一賞の盾の授与は3名までとする。
- ⑥ 参考作品を選んだ場合は、三賞のように寸評をつける。

### 1.2. その他

#### ○これまでの科学作品展の課題

- ・ 作品の展示方法（効率の良い展示の仕方、開催場所）
- ・ 一般公開の在り方（土曜日・日曜日の公開時間と日程）
- ・ 審査の在り方（審査基準、審査方法）